

宇宙開発戦略本部会合 第2回会合（議事要旨）

1. 日 時 平成20年12月2日（火） 9:25～9:40

2. 場 所 院内大臣室

3. 議 事 （司会：野田聖子 宇宙開発担当大臣）

- 宇宙開発戦略本部長である麻生太郎総理大臣から挨拶が行われた。
- 事務局より、資料1「宇宙基本計画の基本的な方向性について（案）」、及び資料2「平成21年度における宇宙開発利用に関する施策について（案）」について説明が行われ、資料1については了承、資料2については本部決定が行われた。
- その他、主な発言は以下のとおり。
 - ・石破農林水産大臣より、宇宙開発利用について、何が可能か、各省にどのようなニーズがあるか、日本としてどこまでの機能を有するのか議論が必要である旨発言あり。
 - ・二階経済産業大臣より、宇宙産業を強化していくことは重要であり、来年度予算においても宇宙産業政策を強化していきたい旨発言あり。
 - ・塩谷文部科学大臣より、来年度予算は、基本法元年として重要なものと認識しており、開発と利用を連携させ、国民生活の向上に貢献する必要がある旨発言あり。
 - ・河村官房長官より、各府省庁において予算の確保に努めて頂くよう発言あり。また、安全保障分野での取り組みは重要であり、情報収集衛星の体制を確実に構築するとともに、情報収集機能の拡充・強化が必要である旨発言あり。
 - ・浜田防衛大臣より、基本計画の策定に向けて防衛省も積極的に取り組んでいきたい旨発言あり。また、基本的な方向性に沿って安全保障分野における新たな宇宙開発利用を推進するため、関係省庁と連携して検討していく旨発言あり。
 - ・金子国土交通大臣より、気象衛星ひまわりについては、その後継機を着実に整備していく必要がある旨発言あり。

（以上）